

令和7年度支援プログラム 振り返り

空

令和 8 年 2 月 1 日

事業所理念	空は様々な遊びを通じて、楽しくワクワクした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)Communication(伝える)の4つの視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00～17:30 第2単位 9:00～17:00
支援方針	①創作活動や日常生活訓練を通じて日常生活や余暇を充実する。 ②散歩や軽スポーツなどで運動能力・体力を維持する。 ③季節を感じながら散歩や制作に取り組む。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

5領域	ねらい	支援内容		
健康・生活	健康状態の維持・改善	健康状態の把握	手洗い、うがい、検温を繰り返し行い、徹底させることで風邪予防の習慣を定着することができた。体調不良での欠席が少なく、症状が見られる場合でもマスクの着用や咳や鼻水などの処理方法も伝え、感染拡大防止につなげることができた。	
	生活リズムや生活習慣の形成	健康の増進	中学部、高等部になり制服に変わり、個別に着替え方、服のたたみ方を習得できるよう支援することができた。	
		リハビリテーションの実施	気候に応じてタオルや帽子、着替え、防寒具など持参してくるよう保護者にご協力をいただき、汗の始末や季節に応じた着替えを支援することができた。週末に清掃活動を取り入れたことにより、掃除をすることや日々の片付けへの意識を高める支援をすることができた。	
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上	基本的な生活スキルの獲得	年間を通して事業所の近隣や地区の避難場所及び公園、屋内外のスポーツ施設に出向き歩く機会を設けた。散歩やウォーキングでの身体の姿勢や動かし方、視線など伝えることでイベントでも活発に参加できる体力の向上につながった。	
		構造化等により生活環境を整える	活動の目的を事前に伝え、様々な場所での季節によって変わる情景、自然との触れ合いも体感できた。	
	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用	身体的移動能力の向上	活動前に話を聞く場を設け、話を聞く時の姿勢や、活動中の姿勢保持に配慮することができた。	
認知・行動	認知の発達と行動の習得	保有する感覚の総合的な活用	感覚の特性に配慮した環境を整え、音楽や動画を取り入れたストレッチや体操、様々な素材を使った制作活動に取り組むことで感覚や気持ちを行動として表現できるようにした。	
		感覚や認知の活用	活動の中で始まりと終わりの時間や時計を見て行動することを伝え、時間の感覚、時間を気にかけられるようにした。	
	空間・時間、数等の概念形成の習得	知覚から行動への認知過程の発達	昼食を選んだり、おやつを購入をしたりすることで「選ぶ」「支払う」経験を積むことができた。計算したお金を財布から出すことにも取り組むことができた。	
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用	認知の偏りへの対応	行動障害への予防及び対応	
		対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	行動障害への予防及び対応	
	言語の受容及び表出	言語の形成と活用	言語の形成と活用	来所や帰宅、食事やおやつ時の合掌など、あいさつする場面で言葉やジェスチャーで表現する機会を増やし、あいさつを習慣づけることができた。
		受容言語と表出言語の支援	受容言語と表出言語の支援	活動の中で言葉やジェスチャーなどで気持ちや要求を伝える練習を積み、言葉や身振り手振りで他者とコミュニケーションをとる機会が増えた。
コミュニケーションの基礎的能力の向上	人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得	指差し、身振り、サイン等の活用	活動前に必ず、目的と内容を話し合う場を設け、人の話を聞いたり、自分の思いを伝えたり、他者の前で発表したりする経験を積むことができた。	
	読み書き能力の向上のための支援	コミュニケーション手段の選択と活用	コミュニケーション機器の活用	
人間関係・社会性	他者との関わり(人間関係)の形成	自己理解と行動の調整	自己の理解とコントロールのための支援	
		仲間づくりと集団への参加	集団への参加への支援	
	アタッチメント(愛着行動)の形成	アタッチメント(愛着行動)の形成	余暇時間に個々に職員が働きかけ、カード遊びやキャッチボールなど小集団で遊ぶ機会を増やすことができた。ダンス教室では講師をみながら体を動かすよう伝え普段、集団活動の参加しない利用者も活動に参加できた。長期休みやイベントなどでは積極的に公共施設や公共交通機関を利用し、ルールやマナーを守って行動できるよう支援できた。	
模倣行動の支援	模倣行動の支援	活動の中で交通ルールの説明や避難経路確認を取り、交通ルールや災害への意識を高めることができた。		
家族支援	引継ぎ時に保護者との連絡を密にとり、体調管理や普段の困りごとに対する相談援助を行うことができた。学校とも連携しケース会議も開催した。			
職員の質の向上に資する取組	安全計画に沿って、研修、訓練を実施。ミーティングで事業所内で振り返りを行い職員に対する指導に努めた。			
地域支援・地域連携、主な行事	別紙①参照	移行支援	別紙①参照	

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。